

2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ゲイリーC.K.ホアン 2800地区ガバナー：池田 徳博 ガバナー補佐：大久保 章宏
会長：布施 富将 幹事：寺崎 利彦 会報委員会 委員長：浅野 裕幸
委員：金田 亮一 茨木 寛司 土屋 瞬 佐藤 直人



RI会長メッセージ



「ロータリーに輝きを」

2014-15年度国際ロータリー会長

ゲイリー C.K. ホアン 氏

ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集って来ました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくっただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですからロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています：

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、
次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です。

2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてください。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日
山形西 山形イブニング

火曜日
山形中央

水曜日
山形

木曜日
山形北

金曜日
山形東

状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合しましょう。

2014-15年度、34,000を超える地域社会で、クラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。

共栄



地区テーマ

地域、世界での友愛の実現と ロータリアンであることの意義を考えよう。

国際ロータリー第2800地区
2014～2015年度ガバナー

池田 徳博氏

1. ロータリーは、人格陶冶の場であり、「入りて学び、出て奉仕を」が中核の理念です。他と違う組織であり、高潔性が最高の価値と考えるべきでしょう。
2. 親睦は、遊興ではありません。ロータリークラブの中での交流を通じて、自己改革をし、魅力ある人生を獲得し、良き友、終生の友人を得る場です。
3. 例会の位置付けを考えましょう。週1回の食事の場ではありません。それぞれの専門職の立場からの、さまざまな発言ができ、また、他の専門職について、交流ができる場なのです。
4. それぞれがクラブで、また、地区での所ってたつ場を確保して下さい。「青少年」、「社会奉仕」、「ポリオプラス」、「ロータリー財団」、「米山奨学会」、「国際奉仕」、「クラブ管理」、「職業奉仕」等、それぞれ、専門性を磨いてみてはどうでしょうか。この人が第一人者、この人でなければならないという立場を見つけて下さい。
5. 会員増強は、「ロータリーに輝きを」のRIのテーマの根幹。友人を誘いましょう。会長1名、幹事1名の目標を掲げさせていただきます。
6. 未来の夢計画の検証の年にしましょう。
未来の夢計画元年の成果が得られる年です。検証し、是正し、より、活性化を図りましょう。
7. 各クラブが個性ある取組みをして下さい。社会奉仕の、他団体と協調しての新たな取組み。国際奉仕での、同様の試み。ポリオプラス、米山奨学学友活動、ポール・ハリス・フェローの推奨。1クラブ1つ、ロータリアン1人が1つの目標を高く掲げて下さい。

